

	市内	国内・海外
平成26年度	<p>【出来事】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年10月15日 暴風雪によりハウスや鹿柵等の倒壊。復旧を進めた。 平成26年12月 富良野市農業担い手育成センター開所 	<p>【出来事】</p> <p>2014年 ピケティ「21世紀の資本」がベストセラー 外国人旅行者が3千万人突破 FRBの量的緩和策終了 ISがイスラム国家樹立 消費税が5%→8%</p>
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> 6月 マルシェ2がオープン 9月以降、大雨、長雨等が発生 10月 空知川頭首工 竣工 平成28年2月 富良野市農業担い手育成機構設立 	<p>2015年 日豪EPA発効 4月 日経株価2万円台回復 15年ぶり 5月 ミラノ万博 10月 TPP大筋合意 円安124円代(12年ぶり)</p>
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> 8月後半 台風が3度北海道に上陸。農地被害が多数発生。山部では避難指示発令 3月 北海道中央農業共済組合発足 11月 ふらの未来農業エキスポ 初開催 11月 JRが単独維持困難路線を公表 東山住民発案で直売所(テント)がスタート JAのエチレン倉庫が稼働 	<p>2016年 日銀がマイナス金利政策導入 北海道新幹線開業 リオ五輪開催 トランプ大統領誕生</p>
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> 9月 台風でデントコーン、スイートコーン倒伏 10月 東郷ダム試験湛水開始 30年3月9日 大雨による融雪災害発生(雪泥流) ふらの樹海やさい工房しずくが常設直売所としてスタート 	<p>2017年 1月 TPPから米国が離脱表明 米ダウ平均、史上最高値の更新を続けた ビットコインが高騰 北朝鮮がミサイル発射実験を続けた 11月 TPP11が大筋合意 12月 日欧EPAが大枠合意</p>
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> 4月 管内初のロボット搾乳牛舎稼働 6月 コンシェルジュ・フラノがオープン 春の融雪は順調だったものの、6月に入ってから天候不順が続く。低温、早魃、長雨が順に発生。 	
農業関連政策等	<p>平成25年12月決定(※H26.6、H28.11、H30.6改訂)の「農林水産業・地域の活力創造プラン」に基づき、以下の改革等が進められた。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 農地中間管理機構(農地集積バンク。H26～) <ul style="list-style-type: none"> 都道府県に毎に機構を設置し、ここが農地を一旦預かり、集約して担い手に転貸する仕組み。 北海道では転貸方式が嫌われ低調。 ② 水田フル活用と米政策の見直し <ul style="list-style-type: none"> 麦・大豆・飼料用米等の本作化推進 米の直接支払交付金の縮小(15,000円 → 7,500円 → 0円H30) 米の生産調整を民間主導へ(H29～) ③ 日本型直接支払制度 <ul style="list-style-type: none"> 中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払制度、環境保全型農業直接支払制度が法制度となった。 ④ 農協・農業委員会改革 ⑤ TPP・EPA対策の予算措置 <ul style="list-style-type: none"> 産地パワーアップ事業、畜産クラスター事業等 ⑤ 収入保険制度の導入準備 ⑥ 生乳流通改革 ⑦ 肉用牛・酪農の生産基盤の強化 <ul style="list-style-type: none"> 畜産クラスター事業の創設(H26～) ⑧ 輸出促進 H28.5「農林水産業の輸出強化戦略」決定 ⑨ スマート農業の進展 <p>等</p>	